



PRESS RELEASE

2015年10月13日

ジャパンケーブルキャスト株式会社

**ジャパンケーブルキャスト、光コラボのケーブルテレビ局向け
プラットフォームサービスを開始。**

ジャパンケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大熊茂隆)は、2015年10月より、光コラボレーション事業への参入を希望される全国のケーブルテレビ局向けに、「コラボプラットフォームサービス」を開始したことをお知らせいたします。

「コラボプラットフォームサービス」は、東日本電信電話株式会社または西日本電信電話株式会社によるフレッツ光回線の卸提供を活用した「光コラボレーションモデル」*1 であり、ホワイトラベルでのインターネット接続サービスや「ケーブルスマホ」*2 や「JC-mobile」といった MVNO サービスなどの多様なサービスを、各ケーブルテレビ局のご要望に応じて組み合わせて提供するものです。

また、当社は、ケーブルテレビ局向けプラットフォーム事業を担う企業として、ケーブルテレビ業界において機運が高まっております光コラボレーション事業への参入促進を目的として、①注文受付業務や問合せ対応などの顧客対応業務の支援、②顧客管理・料金精算等のインターフェースの提供などのサービスを通じ、より多くのケーブルテレビ局の多様なニーズにお応えしてまいります。

各ケーブルテレビ局は、「コラボプラットフォームサービス」の活用により、初期投資を抑えながら、業務負荷の軽減や電話サービスなどの従量型の課金収納業務を実現することが可能となります。

今後もケーブルキャストでは、「コラボプラットフォームサービス」でご提供するサービス内容のさらなる拡充を図り、各ケーブルテレビ局による、顧客獲得およびサービス品質向上のために必要な有益な支援、サービス開発を継続し、ケーブルテレビ業界全体の発展に尽力して参ります。

以上

※1 光コラボレーションモデル

東日本電信電話株式会社または西日本電信電話株式会社から光ファイバー回線のサービス卸を受けて、自社サービスと組み合わせてお客様へサービスを提供するモデルです。

このモデルにより、サービスを提供する事業者を「光コラボレーション事業者」と呼びます。

ケーブルキャストは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社から「光コラボレーション事業者」として認定されております。

※2 ケーブルスマホ

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟(以下、「JCTA」)は、ケーブルテレビ業界が一体となって MVNO 事業に参入できる環境を「業界連携 MVNO プラットフォーム」として整え、各ケーブルテレビ局の無線参入を積極支援しています。

この「業界連携 MVNO プラットフォーム」の共通名称として「ケーブルスマホ」は商標登録されています。

ケーブルキャストは、JCTA が目指す「業界連携 MVNO プラットフォーム」の普及・拡大に、プラットフォーム事業者として積極的に協力しています。

(本件に関するお問い合わせ先)
ジャパンケーブルキャスト株式会社
技術本部 VNO 事業企画部
電話 03-6910-2995
URL: <http://www.cablecast.co.jp>